

ふくしま 再生 短信

相馬郡飯館村立旧佐須小学校訪問記

✕ 夢を育む小学校校舎 ✕



2017年1月29日午後、再生の会のメンバーは菅野永徳さんの案内で旧佐須小学校を見学した。佐須小学校は明治10年

(1877年)

菅野庄太氏宅で開校した佐須簡易小学校に端を発し、新館尋常小学校佐須分教場(明治25年)等の校名の変遷を経て飯館村立佐須小学校となる

(昭和40

年：1965年)。昭和52年(1977年)に草野小学校に統合されて歴史を閉じるまでの100年間にわたり村の枢要な学びの場であり続けた。その後は公民館として村民同士の交流をはじめ、村の迎賓館の役割も担ってきた。

小学校は自然と人間の共生関係を心身を通して学ぶ最初にして最良の機会である。佐須小の校歌は共生関係再生の道標であり希望だ。40年整然と保存されてきた教室の生きた姿を目の当たりにして村の人びとの知恵の深さに頭が下がった。(文責・写真：若林一平)

校歌 佐須小学校のうた

詩 高橋新二 曲 紺野五郎

贈 毎日新聞福島支局

峠から松 みどりも 若く
牧野のどかに 牛もよんで
佐須の春秋 花と月
たのしい窓に 友がまつ
きのうも きょうも またあすも

小川きよらか すずらん映し
海へはるばる 夢をひろげる
佐須の山かげ 雪の日も
ちからをつくし 学びあう
ぼくたち わたしら きみ あなた

御山 雲抜き 霊山 ひかえ
社太鼓が こころ ひびかす
佐須のふるさと わすれずに
飯館みちをみなすすむ
げんきに ほんきに こんきよく

写真説明(時計回り):教室のストーブ。そのまま残る図書の一部。校舎外観。教室の時計。人びとの交流のため設営された囲炉裏。小学校を案内していただいた菅野永徳さん。